

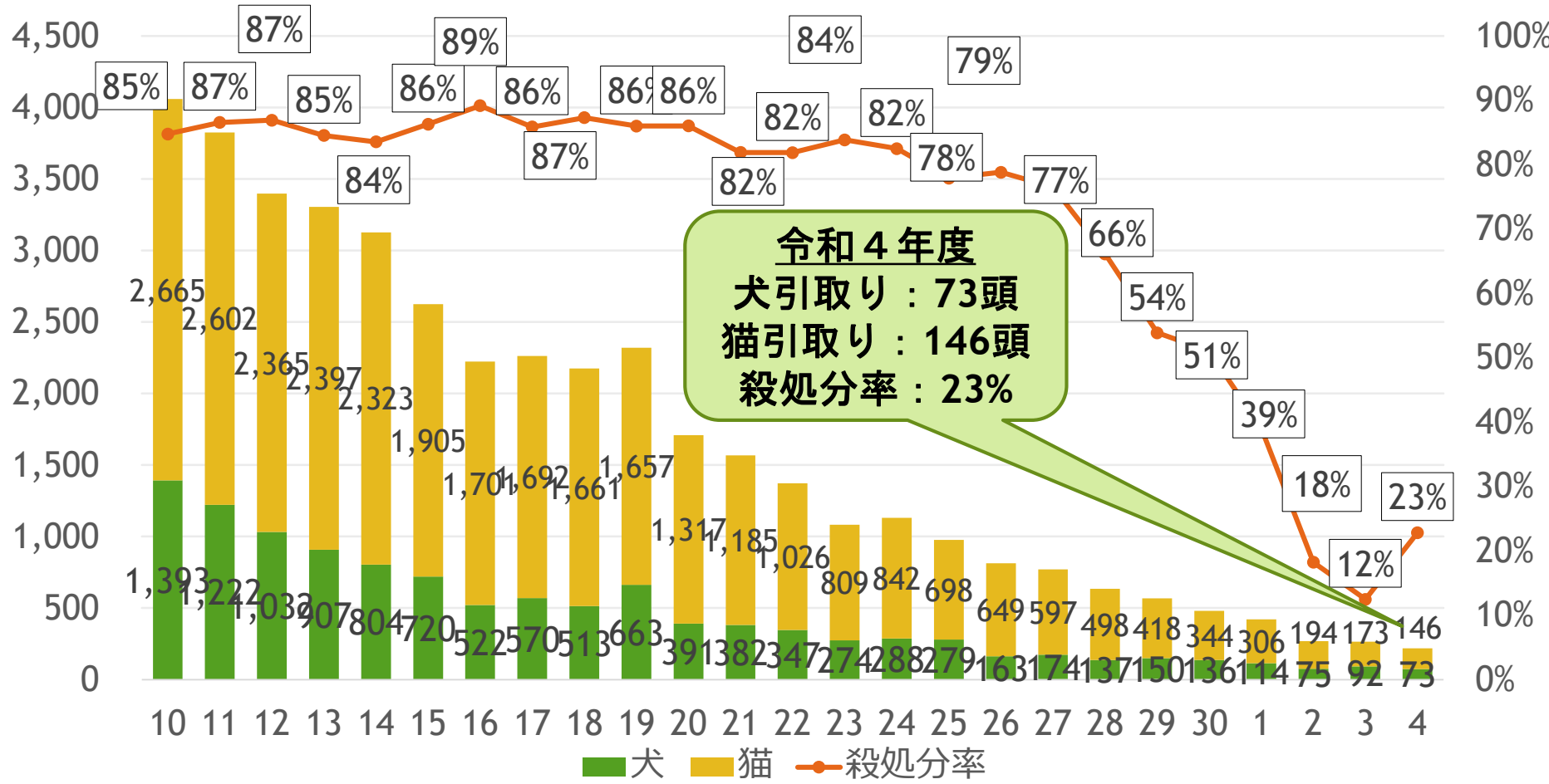
県の動物愛護行政 について

令和5年度動物取扱責任者研修
富山県厚生部生活衛生課

目次

- 1 県の動物愛護管理業務の推移
について
- 2 狂犬病予防について

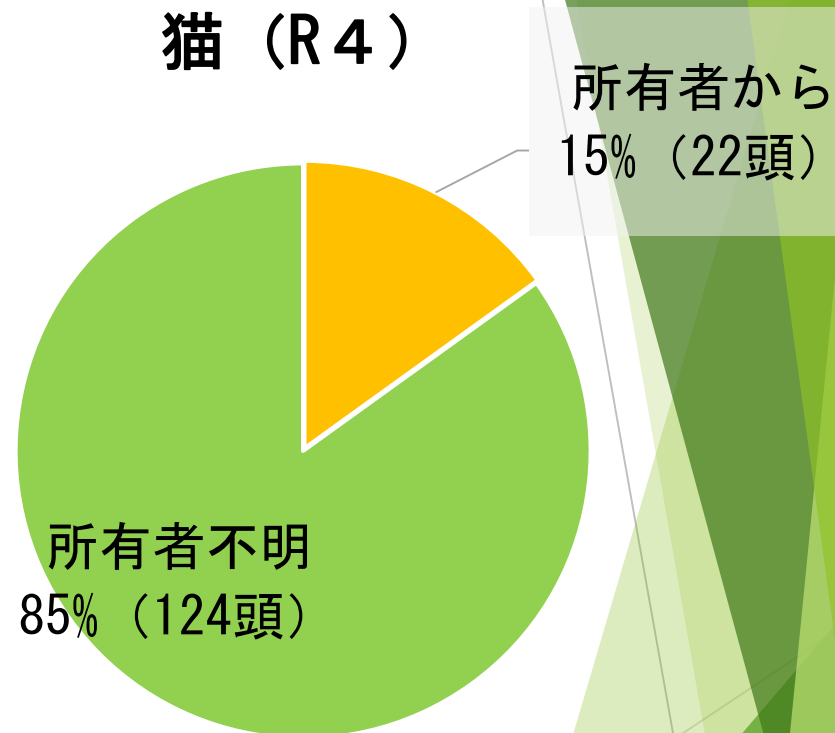
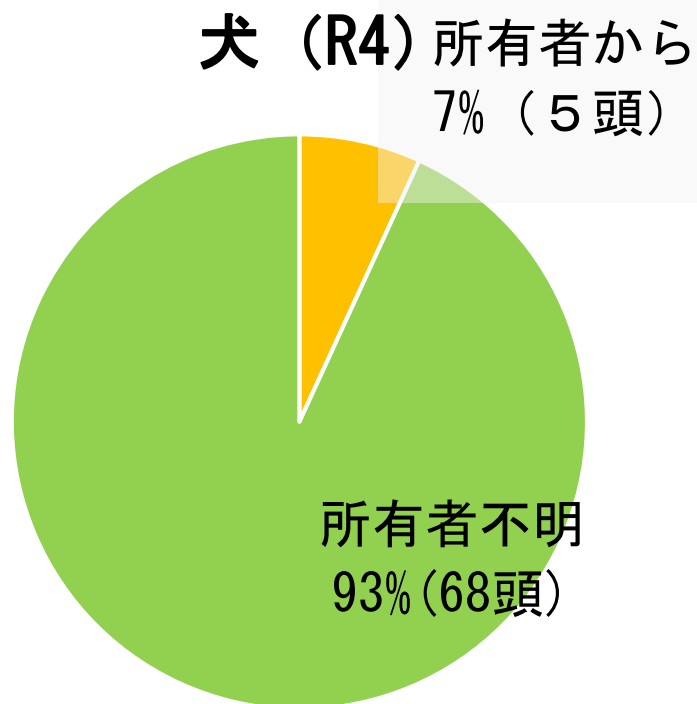
富山県の犬猫の引取り頭数の推移



令和4年度
犬引取り：73頭
猫引取り：146頭
殺処分率：23%

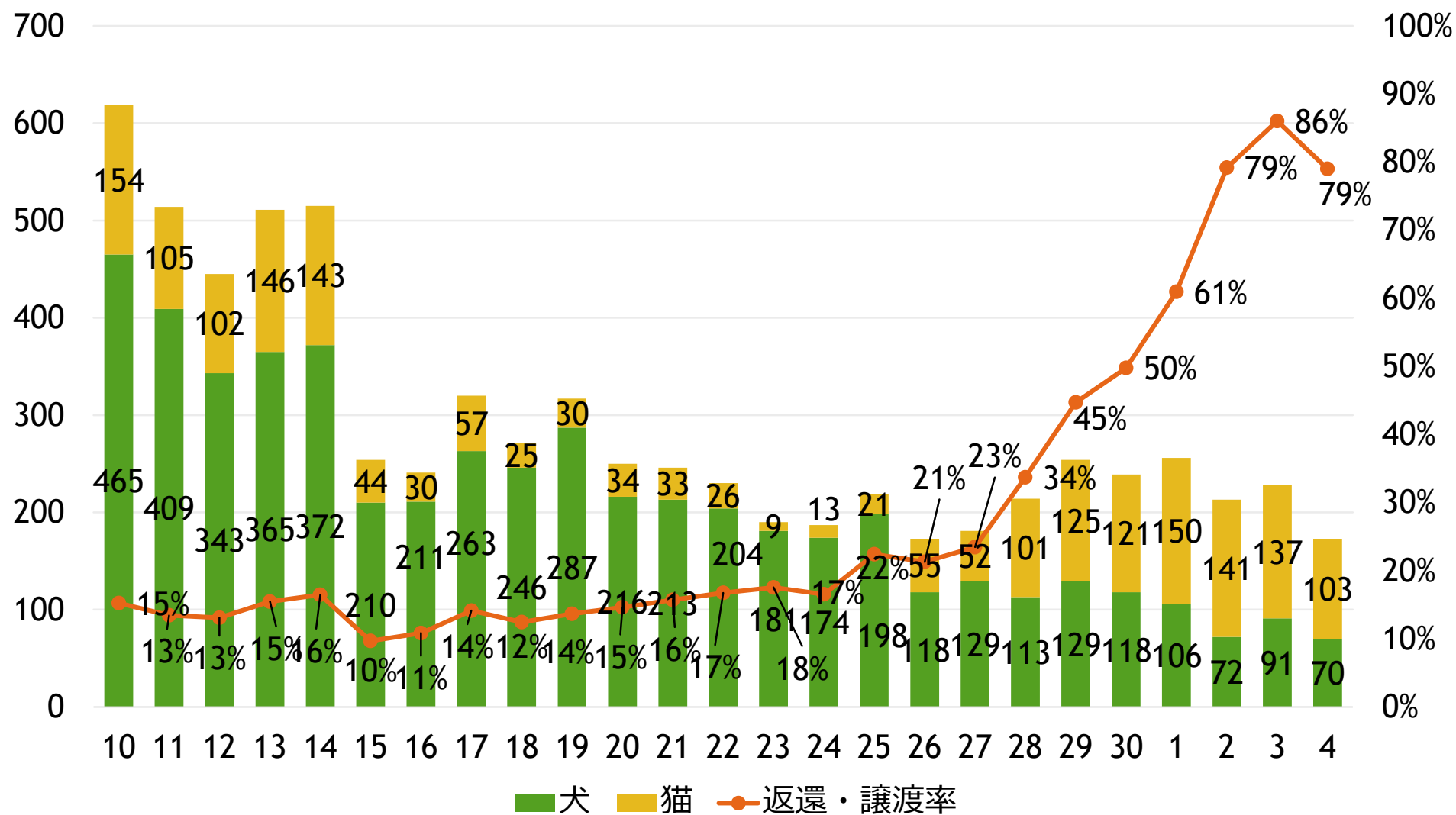
引取り頭数 = 保護頭数 (犬のみ) + 引取り頭数 + 負傷動物收容頭数
 殺処分率 = 殺処分数 ÷ 引取り頭数 × 100

富山県の犬猫引取り頭数内訳 (R4)



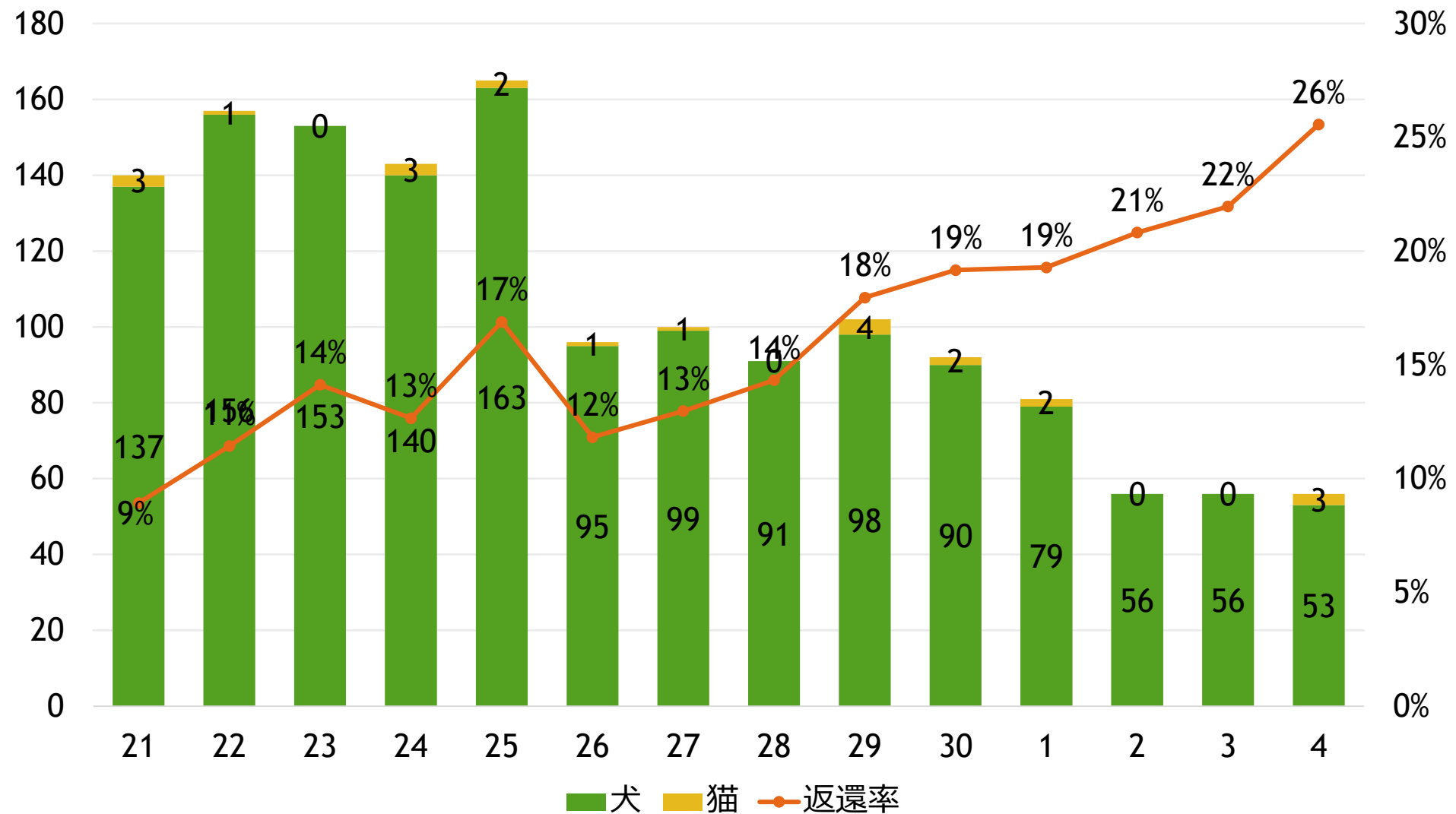
所有者不明 = 保護頭数 (犬のみ) + 拾得者から + 負傷動物收容頭数

富山県の犬猫の返還・譲渡頭数の推移



返還・譲渡率 = 犬猫返還・譲渡頭数 ÷ 犬猫引取り頭数 × 100

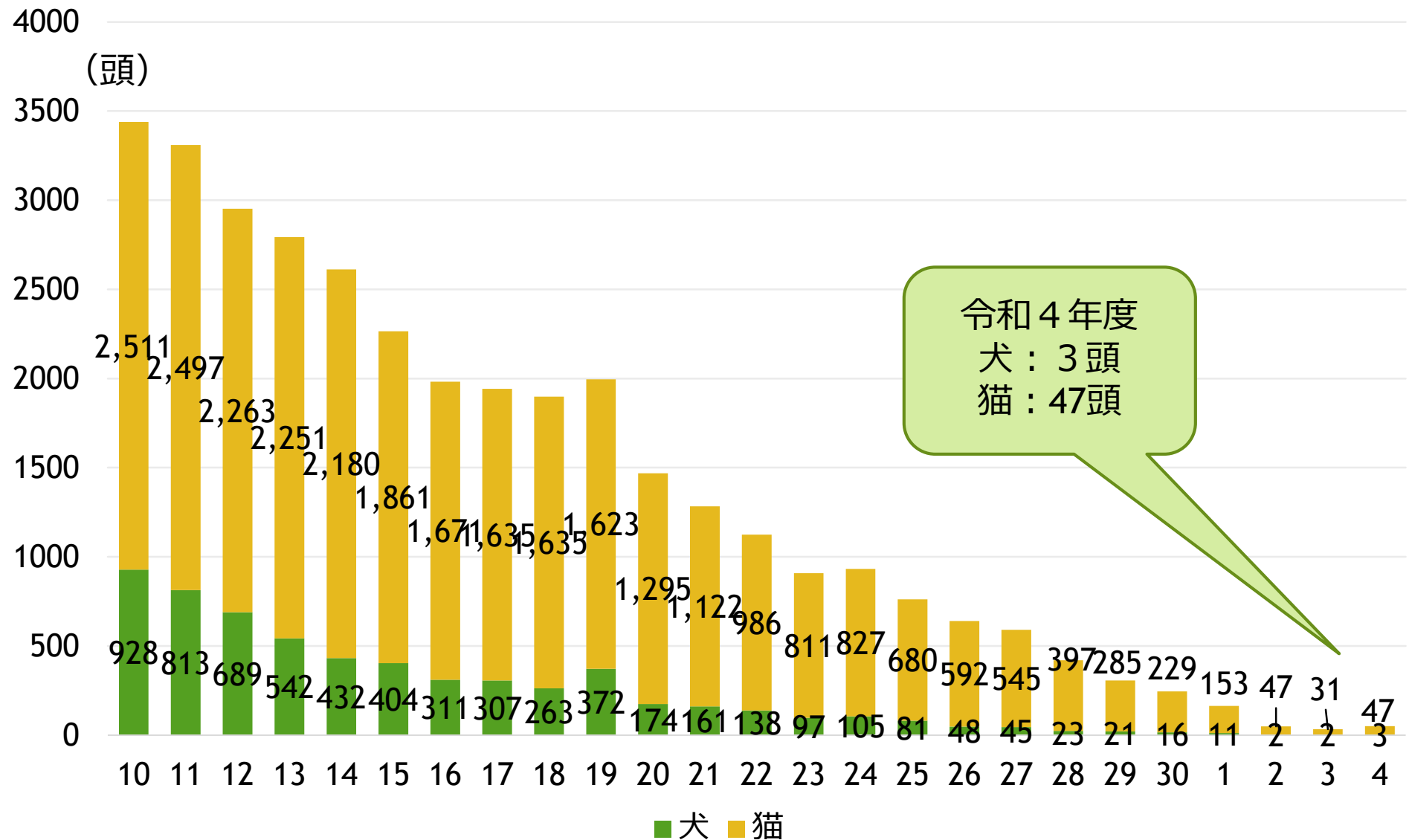
富山県の犬猫の返還頭数の推移



■ 犬 ■ 猫 ● 返還率

返還率 = 犬猫返還頭数 ÷ 犬猫引取り頭数 × 100

富山県の犬猫殺処分頭数の推移



「人と動物の共生する社会」の実現にむけて

動物愛護管理推進計画

<目的>

「人と動物の共生する社会」の実現にむけ、行政、関係団体、地域社会が連携・協働して動物愛護管理の推進を図ること

▶ 県の役割

- ▶ 動物愛護の普及啓発（終生飼養、譲渡事業、虐待防止など）
- ▶ 動物取扱業者への監視指導
（責任者研修も含む）
- ▶ 動物由来感染症対策
など

▶ 動物取扱業者の役割

- ▶ 適正な動物の取扱い
- ▶ **動物の専門家として一般の方への助言**
など

「人と動物の共生する社会」
の実現のため、
大切な役割の一つ

とやま動物愛護ホームページ

<https://www.pref.toyama.jp/1207/kurashi/seikatsu/seikatsu/doubutsuaigo/index.html>

Google カスタム検索

[トップページ](#) > [くらし・健康・教育](#) > [生活・税金](#) > [生活衛生・ペット](#) > とやま動物愛護

更新日：2021年10月12日

犬やねこはわたしたちのパートナー!
いつまでも なかよくしてね

一生大切に飼ってね

とやま動物愛護

富山県では、人と動物が共生する社会の実現を目指し、富山県動物管理センターを中心に動物愛護思想を普及させるためのさまざまな事業活動を行っています。

[動物管理センターについて](#)

[譲渡会情報](#)

[迷い犬・ねこ情報](#)

[各種手続き・相談窓口](#)

[知ってる?犬のことねこのこと](#)

[適正飼育お知らせノート](#)

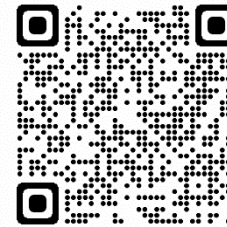
富山県動物管理センター Instagram

令和5年9月20日開設

投稿内容

譲渡動物、動物愛護、イベントに関する情報

犬猫や動物管理センターの日常等を写真やイラスト等を活用しPR
(飼育のアドバイスなど・週1回更新)



参考

- ▶ とやま動物愛護ホームページ (富山県)

<http://www.pref.toyama.jp/sections/1207/doubutsuaigo/index.html>

- ▶ 富山県動物管理センターInstagram

https://www.instagram.com/toyama_doubutsuaigo/

- ▶ 公益社団法人 富山県獣医師会ホームページ

<http://www.toyamavet.or.jp/>

- ▶ 「動物の愛護と適切な管理」環境省

<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/>

目次

- 1 県の動物愛護管理業務の推移
について
- 2 狂犬病予防について

狂犬病とは

病原体：狂犬病ウイルス（ラブドウイルス科）による感染症

感受性動物：全ての哺乳類（動物由来感染症）

感染経路：罹患動物（アジアでは主にイヌ）に咬まれた部位から唾液に含まれるウイルスが侵入

潜伏期間：ヒト 1～3ヵ月程度

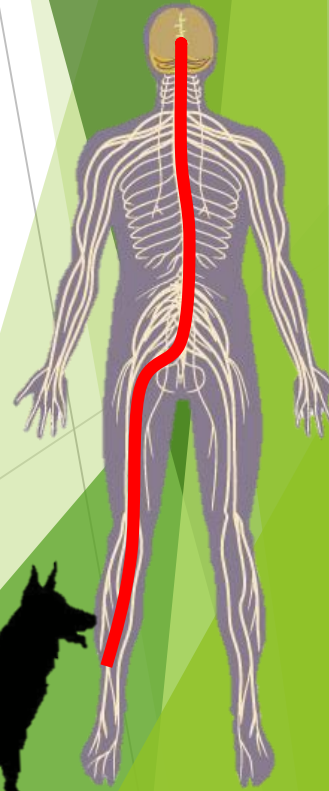
イヌ 2週間～2ヶ月程度

症状：咬傷部の知覚過敏、風邪様症状からはじまり、
恐水症、恐風症等の神経症状を示し、約10日前後で**死亡**

致死率：100%

治療と予防：有効な治療法はない

ワクチン接種による予防



狂犬病予防法

<目的>

狂犬病の発生を予防し、そのまん延を防止し、及びこれを撲滅することにより
公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図ること。

<適用範囲>

- ・ 犬
- ・ 猫、あらいぐま、きつね、スカンク（輸出入検疫、発生時の措置等）



飼い主

- ・ 犬の登録
- ・ 予防注射
- ・ 鑑札・注射済票の装着



都道府県

- ・ 犬の抑留
- ・ 狂犬病発生時の対応

国

輸出入検疫

狂犬病の発生状況

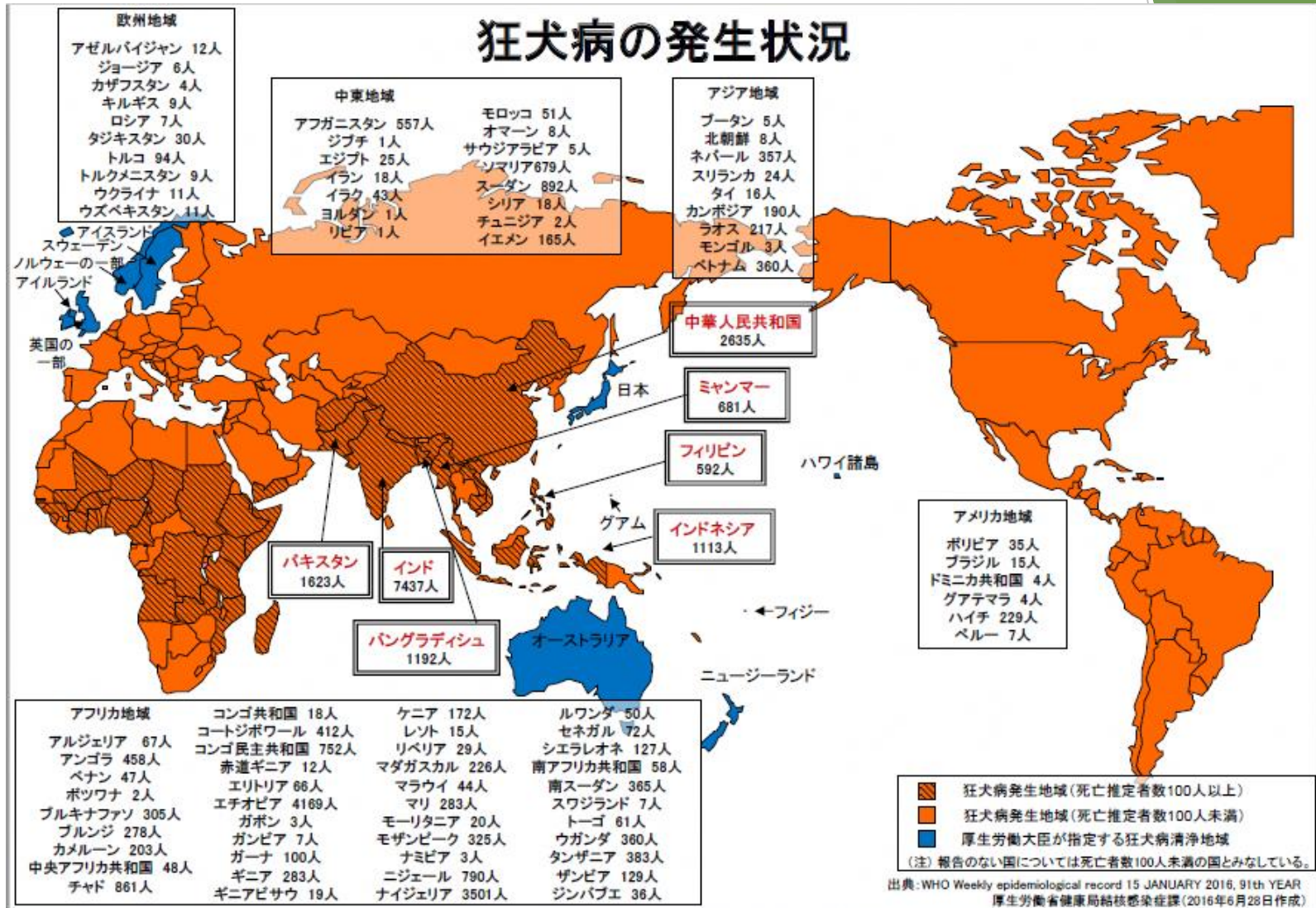
日本では1957年以降、発生はない

動物（猫）での国内感染症例

清浄地域はイギリス、オーストラリアなど一部のみ

多くが発生地域：年間の死亡者数推計 59,000人

狂犬病の発生状況



年間死亡者数推計 59,000人
(アジア : 35,000人、アフリカ : 21,000人)

狂犬病予防対策の必要性

ワクチン接種率 70% が、ウイルスのまん延を防止できる目安（WHOガイドライン）

過去の病気でしょ？

日本には無いから大丈夫

犬の頭数		予防注射頭数	注射率
登録頭数	6,095,250	4,320,473	70.9%
推計値	7,106,000※	4,320,473	60.8%

※ペットフード協会調べ

狂犬病が発生したときに、備えは万全か？

対策が必要

飼い主等への啓発活動
国内発生時の体制整備

飼い主の三大義務

●犬の登録

発生時に備えて、どこに何匹の犬がいるかを把握し、的確な措置を講じることで発生拡大を防止する。

●毎年1回の狂犬病予防注射の接種

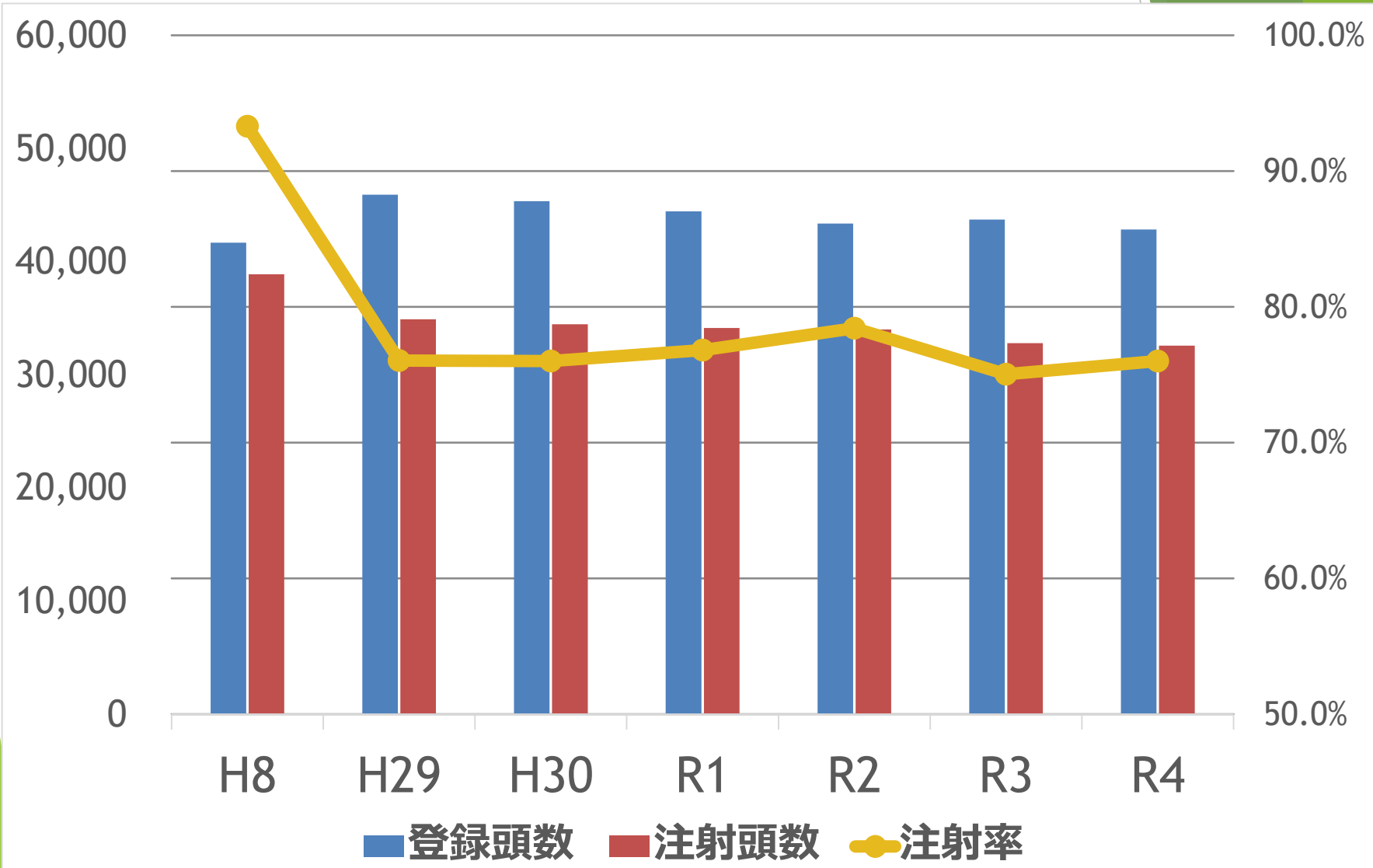
狂犬病の侵入時に蔓延を回避し、人への被害を小さくする。飼い犬及び飼い主のリスクを小さくする。

●鑑札、注射済票の装着

登録犬・予防注射済犬かどうかを人目で識別できる。

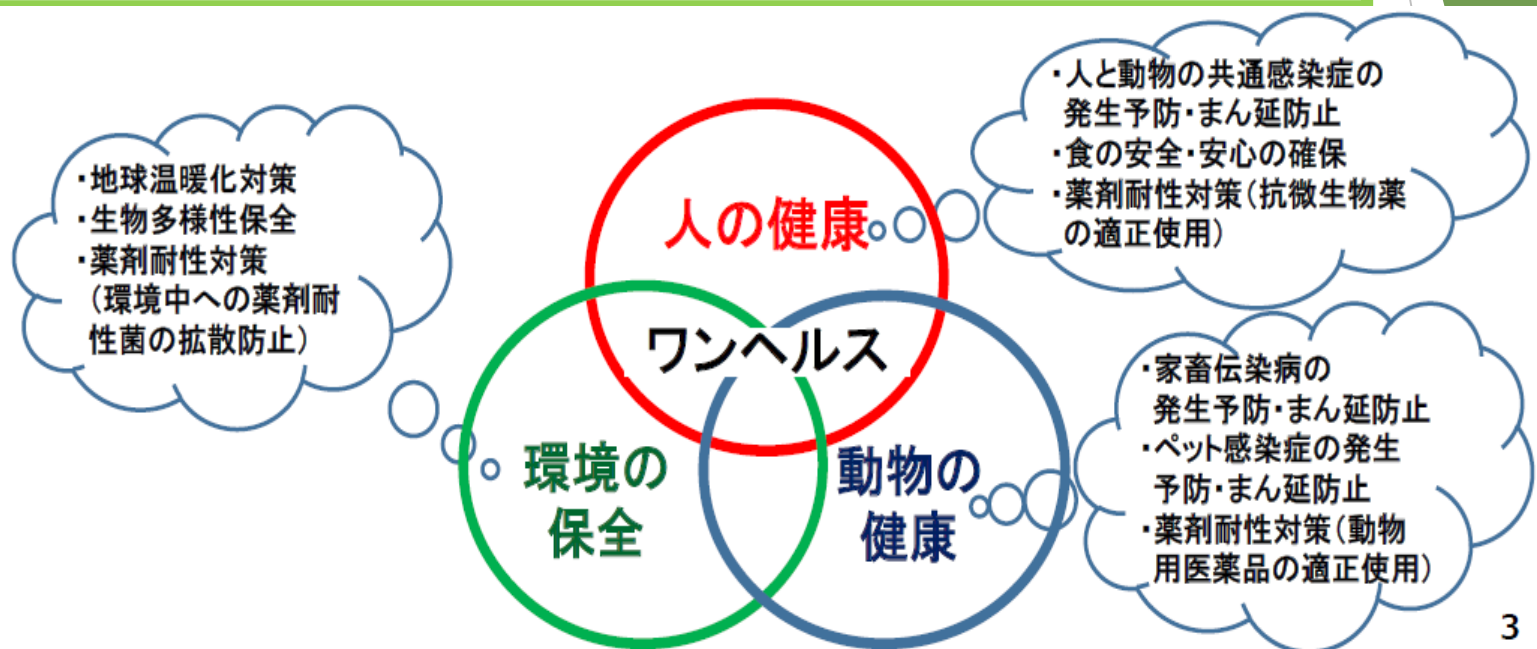
飼い主の方へ、十分にお伝え願います。

富山県の狂犬病予防注射接種率



ワンヘルス

人と動物の健康及び環境の健全性はひとつのもの
すなわち「健康は一つ」であるとの理念



3

R3年度動物由来感染症対策技術研修会(厚労省主催)資料

「福岡県におけるワンヘルスの取組み」から抜粋

狂犬病をはじめとした動物由来感染症対策には、
ワンヘルスの考え方が重要

お話ししたこと

- 1 県の動物愛護管理業務の推移
について
- 2 狂犬病予防について

県の動物愛護行政 について

ご清聴ありがとうございました。